

新庁舎建設特別委員会の概要（第1回）

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 1 日 時 | 第1回 令和5年2月20日（月） 午前10時から |
| 2 場 所 | 第1議会委員会室 |
| 3 出 席 | 全委員 |
| 4 内 容 | 1 新庁舎整備の今後の進め方について
2 その他 |

◆配布資料

- ・令和3年度までの市民意見の整理・集計結果など
- ・新庁舎整備ロードマップ（案）

各資料の詳細について説明を受け、理解を深めるための議論を行った。

【委員より出た主な意見】

- <委員> これからの進め方（スケジュール）について理解できた。しかし、この進め方が最短のスケジュールとなっているのか。これまで協議してきたことを無駄にすることなく検討していけばもう少し進めることはできないのか。
- スピード感を持って早く進める姿勢に変わりはない。ただし、以前の新庁舎建設（案）が市民と合意形成できなかった検証を行った結果、市民の声を聞くことや市民への情報発信等が不足していたことが分かったため、それを踏まえながら取り組んでいきたい。
- <委員> 白紙になったことから、候補地選定の対象は市内全域であることを市民に理解・周知してから今後の候補地を絞っていくこと。
- <委員> 新庁舎整備ロードマップ（案）等、多くの情報があるが、今後どのように市民に公表していくのか。
- 3月末までに市HPにて公表する予定である。また、広報4月号での掲載は締め切りの関係で間に合わないため、新庁舎整備ロードマップのプロセスについては、別途「回覧板」を作成し4月中に公表していきたい。
- <委員> コンセプトの決定が新庁舎建設の一番重要な部分であると感じている。丁寧な進め方を期待します。

<委員>スピード感を持って進めることはいいが、新庁舎の完成予定日が決まっていないため目標期限を決めて示してほしい。

<委員>資料には、以前のように「市長と語る会」というような市民と対話する表現がないが実施する予定はないのか。

→市民と市長が対話する予定であるので表現を加えるように修正します。また、市民と行政が対話するだけでなく、市民同士が対話する機会をつくっていきたい。

【協議結果】

今回は、3月末までに市民に公表する予定の「新庁舎整備ロードマップ（案）」の内容について協議した。公表までにあと何回か委員会を開催し、市民に分かりやすく理解いただけるようなロードマップ（案）を完成させていくこととして閉会した。